

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 23 日

調査者氏名 妹尾裕幸

22186103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Disease Control (日本語) 115 病虫害	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): The Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Dept. 日本語名称(農業開発局) 所在地: アディスアベバ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国営農場以外の農場, 例えば"協同組合農場, 一般農家に対する技術指導も行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 否					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業開発局園芸課に所属し, アドバイザ- 的立場					
② 技術の範囲: 野菜・果樹(でんぷんは"穀類)に肉づいた全般的な知識					
③ 業務の形態: アディスアベバに常駐し, 農業省管轄の協同組合農場・一般農家・農業省展示園場へ出張し, 各地の病虫害の発生状況調査及び防除方法の指導を行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート無し 対象者は農業省地方事務所の園芸担当者, 農業大学・短大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸課所属の機材としては, 無し。ただし, 局は異なるが Crop Protection & Regulatory Dep. 管轄のラボラトリーに顕微鏡等の器材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 否					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在, 海外からの援助もあり, 野菜の導入(特にじゃがいも)が目覚ましい。それに付随し病虫害も広範囲に問題になる可能性が高く, 適切な防除方法の指導が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒					
試験場, 農業改良普及所での実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

248-86-002

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

病虫害

調査者氏名 国際協力事業団
マラウイ事務所
奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) ENTOMOLOGIST (日本語) 昆虫学	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Office of the President and Cabinet. (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Department of Satutory Bodies. 日本語名称(法人局木の実課) 所在地: Blantyre Tree Nuts Authority. 主要都市(フランクタイア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国の重要な外貨獲得資源であり、栽培農家にとって大切な換金作物であるカシューナッツ・マカデミアナッツの作付奨励は農業の多角化をはかる意味で大いに力を入れている。栽培農家は大規模個人農園に限らず小規模農園も含めてその全収穫量を国営農業組合(ADMARC)が一括買上げる方法をとっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オフィス以外 特別な設備は有しない。耕地面積 カシューナッツ=1900ヘクタール マカデミアナッツ=1350ヘクタール 1985年のマカデミアナッツ年収穫量5万94トン (外貨収入 650万クワツ)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 昆虫学者					
② 技術の範囲: 昆虫学に関する一般理論・防疫技術に精通していることはもとより、カシューナッツ及びマカデミアナッツにつく害虫・病気に対しての知識・技術が要求される。					
③ 業務の形態: 両ナッツの分布状況はカシューナッツがマンゴチ州・ムランジエ州、マカデミアナッツがチヨロ地区で栽培されており、全収穫量は政府(Agriculture Department Marketing Corporation)が一括買上げる方法をとる。近年増えている病・害虫による生産ダウンの元凶は何なのか明確にはわかっておらず、隊員は研究を続けながら各農家への巡回指導もする。 隊員はBWEMBE農業試験場勤務予定。主たる害虫としては① FALSE CODING MOTH (BCRER)と② 腐節(GREEN STINKBUG (BUG))					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 特にないが、必要であればできる限りの購入を約束している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 目ぼしい地下資源もなく農業立国である当国の、その恵まれた気候条件のもとに栽培奨励させているカシュー・マカデミアナッツが、最近理由もわからぬまま収穫減となっている事実を憂慮し、良質で味のよいナッツ増産をめざして日本の高度な技術・知識を駆使してほしいと大いに期待を寄せている。タンザニア・ケニアでの大型プロジェクト成功例の足がかりとなれば幸いである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、防虫・防疫実務経験3年以上 ○必ず両ナッツについての知識があること。 (※)もし該当合格者がいない場合は再門家ベースで願います。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

№028

・61/3次隊 辞退者合
「本」例 別紙に 記載希望

記入 昭和 61 年 3 月 6 日

調査者氏名 馬場 孝秀
坂田 康 (通訳)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ホンデュラス	(現地公用語) Control de plaga y entomología (日本語) 115 病虫害	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 7人	62年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Recursos Naturales (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Proyecto Demostrativo Agrícola de La Esperanza 日本語名称(イスパランサ農業プロジェクト) 所在地: ラ・イスパランサ 主要都市(カマグヤ)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ラ・イスパランサの冷涼な気候を利用し、プロジェクト方式として、野菜、果樹、穀物、花卉、そのほか試験栽培されており、またそれに伴う病虫害の防除研究も行なわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場 24ha, 事務所, 研修所, 倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero (農業技師)					
② 技術の範囲: フィールド調査, 実験計画, 実験, データ処理, 結果報告など植物病理学における総合的な能力が必要である。					
③ 業務の形態: プロジェクトで栽培されている野菜、果樹、穀物、花卉において問題となっている病虫害のフィールド調査及び防除に関する研究を行なう。					
● 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: シャーシ, ビーカー, PHメーター, ピペット等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 平和部隊(アメリカ)					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: このプロジェクトでは、多くの農作物が試験栽培されており、かなりの成果をあげているが、ホンデュラスでは栽培されている農作物の導入などもあり、病虫害防除の面では立ち遅れているのが現状である。従って早急に病虫害防除法を確立せねばならず、将来的にも重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農作物の病虫害防除関係で3~4年の実務経験のある者が望ましいが、大学及び短大で(植物病理学を専攻した者)でも可。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 12 月 1 日

調査者氏名

小堀 泰之

364-86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
107541	(現地公用語) Control de enfermedades y plagas (日本語) 115 病虫害	新規 交 _○ 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera en Caaguazú 日本語名称 (農牧省属カアグアズ事業所) 所在地: カアグアズ県 カアグアズ市 主要都市 (Asunción) から 185 キロ					
③ 事業規模及び内容: カアグアズ県の中央事業所で県内 4 所の出張所を有し、地域農産物 (マンニエオカ、綿花、サウキセ等) の栽培指導、畜産 (酪農、養豚、養鶏等) 指導、農村婦人の栄養、調理、手織等の生活改善指導等を実施している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所一棟 (電気なし)、ジーロー台、スタッフ 5 名 (Ing. Agronomo 1, Agronomo 3, Educadora 1)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero Agronomo (大学の農業教師)					
② 技術の範囲: 農業全般、病虫害の予防、予防についての基礎知識。主要作物はマンニエオカ、綿花、トウモロコシ、サウキセ等。					
③ 業務の形態: 農業の使用法指導が主な業務であるが、主要作物以外の果樹及び野菜類の栽培指導も求められる。単車による各農家への巡回指導を中心に、地域農家へのサービスが主である。又、周辺地域に生息する昆虫標本の作成等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 5-50Ha 程度の農家対象。107541 の普及員は農業高校卒で全作物について一通りの事は知っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 昆虫用標本箱、標本用機材少々。今後、計画されるプロジェクトにより、必要なのは現地購入可能。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スパイン語、クアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業生産において、従来、殆ど関心が向けられていなかったが、先進的の農業を中心に、土壌、肥料、農薬に対する認識が高まりつつあり、これを一般の零組農家へ普及させるべく必要がある。しかし専門技術者は圧倒的不足 (2 割)。新村隊員に文才の期待は大きい。活動の目的は農民の増収に還元されるので非常に重要な役割を果たすことにはなる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (農業全般の知識 (使用法 種類)) (県立農業大学校卒以上) (単車免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

105

記入 昭和 62年 3月 15日

調査者氏名

西村喜継

03186105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) field laboratory assistant (日本語) 1/6 土壌、肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合再生公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra Lekir Training Centre 日本語名称(ルキール訓練所) 所在地: 主要都市(イポー)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcra(フェルク)は再開発を中心とした約300ヶ所の入植地を持ち、ゴム、油ヤシ、カカオ他あらゆる換金作物の栽培を行っており、Lekirはそのスタッフ及び入植地リーダーの訓練所。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、寄宿舎、付属農場等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技師					
② 技術の範囲: 土壌分析をし、栽培可能作物の選定を行ない、施肥マニュアル等の作成ができる。					
③ 業務の形態: 各地の入植地を訪問し、土壌検査を行ない、栽培可能作物の選定を行なうと共に、施肥に関する指導及びマニュアルを作成する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 入植地スタッフ 高卒～農業大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcraでは基幹作物であるゴム、油ヤシ以外にカカオ、バナナ、果樹野菜、タバコ等多種類の作物の栽培を始めており、各地の土壌にそれぞれ最も適した作物の作付をおため、協力隊の技術力を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学農学部卒) 土壌分析、作物診断等に(3年以上の経験)があり、作物の栽培経験もある。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 28日

調査者氏名

白鳥清志

05286102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Soil Science (日本語) 116 土壌肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agricultural Development & Research (日本語): 農業研究用発省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Research Station 日本語名称(農業試験場) 所在地: Angunakolapelessa 主要都市(ゴール)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: ハンバントー地区にある農業試験場で、以下の部門を持つ。 土壌科学、水管理、土地管理、育種(綿、お、稲)、病害、玉蜀黍、 農業経済、園芸					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 土壌科学一般					
③ 業務の形態: 大卒のカウンターパートと共に土壌科学の分野内でテーマを 決め、研究を進めながらカウンターパートへの技術移転及び 地域農業に役立つアイデアを提供する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒 23~25才					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な農具のみ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCKY 歳員					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マハハリ計画に代表されるスリランカの農業開発 は、近年大規模に進められてはいるが、これと共にドバイナシに於ける 土壌及び水管理の研究は、その重要性を増す強められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 土壌科学、農業化学 学士又は修士					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 13 日

調査者氏名 飯野

05586005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER	新(規)	(男) 1 人	62年 月 早時期	
	(日本語) 116 土壌肥料	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *Ministry of agriculture and cooperatives*
(日本語): *農業協同組合庁*
- ② 隊員勤務先名称: *Department of agriculture* 日本語名称(*農業局事務所*)
所在地: *スパンブリー梁ウトーン市* 主要都市(*バンコク*)から 150 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *約45人の職員が農業作物の改良、改善及び普及に努めている事務所。農業作物改良改善の為に、土壌の調査と分析も行ってから、調査分析室も持っている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般の職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *土壌の調査、分析、改良が行なえること。*
- ③ 業務の形態: *現在土壌分析室には、6名の職員が働いており事務所内の実験土壌場を使用して改良に努めている。即ちどの様な土壌がどの様な農作物に相応しいかということも調査分析し、同時に実際に土壌改良も行なっているということである。土壌分析室は機材が不十分であるので、その面の改善にも力を入れて行く様にする。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: *大卒*
- ⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *土壌がよせであり、農作物も量が少ない。その他問題もあるが、特に基本となる土壌の改良に努めてほしいという希望である。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

*大卒
経歴 5~7年
年令 27~35才*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 3 日

調査者氏名 飯塚

05586006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER	新(親)	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 116 土壤肥料	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of agriculture cooperatives
(日本語): 農業協同組合
- ② 隊員勤務先名称: department of land development 日本語名称(地方土地改良局)
所在地: 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 各地方に出先その事務所があり、受け持つ地区の土地改良に力を
入れている。受け持つ地区は数ヶ所あり、職員が対面と旅行と指導している。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位置
- ② 技術の範囲: 土壤肥料の調査、そして実際のデモンストレーション、農民への指導などが
ある。
- ③ 業務の形態: 土壤肥料、実験室の充実、農民へのデモンストレーションを通じた指導、
タイスタッフへの技術指導、それと同様の業務である。
その故、事務所とその事務所が受け持つ改定地区への出張がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの土地、特に改良地区の土地は少く、それを
この様に表わして行くことが大きな問題となっている。その問題解決の為に助け
を求めていることである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒
経験5~7年
年齢27~35歳

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 18 日

調査者氏名

05586101 116 土壤肥料

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語)	新規	(男) 1 人	年 月	
	SOIL AND CROP MANEGEMENT	交替	(女) 人		
	(日本語)		(男女不問) 人		
	土壤 農作物				

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): ministry of agriculture and cooperatives
(日本語): 農業協同組合
- ② 隊員勤務先名称: chon luri province land development regional (日本語名称(チョンリ土地開発局))
所在地: チョンリ県 regional 主要都市(バンコク)から100キロ
- ③ 事業規模及び内容: 職員及び労働者合わせて約30人の人がこの土地開発事務所で働いており、土地改良と農作物(土壤に合った)育成が主な仕事である。今現在、パイナップル、さくらびなど育成している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 土地開発局事務所の公務員と同じ位置になる。
- ② 技術の範囲: 土壤改良、及びその土壤に相応しい農作物を育てる技術。
- ③ 業務の形態: 土地開発局事務所が持っている実験農業用地内で、土壤の調査、改良も行ない、同時に、その土壤に合った農作物を育てるというのが主な仕事である。又、その他、県に在る土地改良開発事務所へ定期的に出張して、伺おう。主要な点は、土地改良と農作物の育成をカウンスパートと共同で行なうことである。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
- ⑤ 現地で利用できる機材: 土壤調査及び改良に使用出来る、実験機材は何もない。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの土地の改良は大変に難しい仕事である。水の問題、人材の問題、予算の問題、機材の問題など、問題は色々ある。仕事は思う様に進まない。その様な状況のため、日本人協力隊員に於て、仕事に一定の流石さへは望んでいる、という期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 25才以上
大卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86029

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 奥村 浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) SUELOS Y FERTILIZANTES (日本語) 116. 土壌肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1987年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DE DEFENSA DE LA MESETA DE BUCARAMANGA -CDMB-					
(日本語): ブカラマンガ台地土地崩壊対策公社					
② 隊員勤務先名称: CDMB FLORIDABLANCA OFFICE / BUCARAMANGA OFFICE 日本語名称(CDMB フロリダブランカ 事業所)					
所在地: Calle 34 No. 17 - 20 Piso 4. 主要都市(フカラマンガ市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当機関は、20年前に設立され、主に都市周辺域の斜面土砂流失対策に取り組んできた。その為の下水道対策、水路確保等かなり実績を上げてきたが、近年土砂崩壊の近隣山地への植林事業(カナダ政府援助)、果樹栽培技術指導等にその管轄が広がってきている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 事業所事務所(フロリダブランカ)、トラック、公用車3台、フルタイムカー一台、水質等実験設備、その他3箇所の事業所の農業試験場設備、その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管轄域内灌漑地域の土壌改良技術指導顧問					
② 技術の範囲: 灌漑地域(単位面積4,000 ~5,000 Ha.)の土壌改良指導技術					
③ 業務の形態: 灌漑地域での土壌改良事業計画を作成し、地域による有効土地利用の指導を行う。その範囲は、一般農業、果樹栽培、林業関係まで広範であり、それぞれの地域への巡回指導も含まれる。勤務場所は フロリダブランカ 事業所であり、この実験室での実験の指導も併せて行う。 勤務時間は月~金曜日の8:00~5:00である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 準備中					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場での一般的農業機材、実験設備、事務所公用車その他必要に応じて購入可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ政府派遣植林プロジェクトチーム 3人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当機関は、土地崩壊対策事業として発足したが、近年対策事業と共に、対策地の有効利用計画が作成され、今回の隊員派遣要請に至った。当地では日本の果樹栽培技術の高さ、又、傾斜地灌漑の技術の高さが評価されており、特に日本からの技術の援助に多大の期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培経験三年以上で、果樹関係の加工技術・知識を有する者。今後組合結成等の可能性もある為、組合経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年3月10日

調査者氏名 利倉正実
松山博文

32286102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) SUELOS Y FERTILIZANTES (日本語) 116 土壌肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE FOMENTO COOPERATIVO (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: Coopebrisas. R. L. 日本語名称(ブリサ協同組合) 所在地: アラフエラ県. サン・ロサ 主要都市(首都サンホセから67キロ)					
③ 事業規模及び内容: 約300軒の組合員をかかえ購買(農用資材, 肥料, 飼料, 食品, 日用雑貨)事業, 水道事業, 教育指導事業等の業務を展開している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 組合事務所及び店舗					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土壌保全や改良に関する組合の技術指導員					
② 技術の範囲: 土壌調査の方法, 施肥, 堆肥の作り方, 土壌改良の方法を大学農学部で十分学んだ者なら問題はない					
③ 業務の形態: 牧草地(牛)や十字花科植物を栽培している農地の土壌調査を行ないながら適性な肥料はどれかを農民に教えていく。又農民と対象とした土壌に関する講習会と行ない農民に土壌保全や改良の技術を根づかせる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民。組合に必要な学力及び年齢を指定すれば確かな人間を選び出してくれる					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般の農薬, 肥料, 農具(堆肥用)はある。土壌分析に必要な機材は無いが、現地調査はできる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この地域は酪農及び高原野菜の産地としてコスタリカでは比較的しっかりした農業をやっているにもかかわらず、土壌や肥料に関する知識は非常に低い。これから、隊員に技術指導をもらい生産性の向上を計ろうとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学農学部卒					
※ 事務局記入					

364-007-116

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 26 日

調査者氏名

小堀泰之

116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1107731	(現地公用語) FISICA de SUELOS (日本語) 土壤肥料	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería
(日本語): 農牧省

② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Investigación Agrícola (CRIA) en Capitán Miranda
日本語名称 (カセタンシラ) 農業試験場
所在地: カセタンシラ市 イワゾ県 主要都市 (エンカウシラ) から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: 1980年に、以前に存在していた農業試験場を日本側の援助により、総合的
な研究所として改築発展させたため、所有面積は100Ha. イワゾ県内の農業試験研
究所を中心に行うが、当国有数の農業試験場である。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 6つの研究室 (土壤研究室含む) と修理工場1つを有する総合
農業試験場。 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 土壤肥料研究室研究技師

② 技術の範囲: 土壤肥料研究の中での土壤の物理学的性質についての知識、技術が必要。また、
植物生理学、植物栄養学の背景を有すること。

③ 業務の形態: 農業試験場内の土壤肥料研究室に於いて主にイワゾ県を中心とした
土壤の研究を行う。土壤の研究分野には2名の専門技師 (日本の研修生) が
おり、隊員には、土壤構造、土質、保水力、通気性といった物理的側面の指導、
研究を期待している。
土壤の化学的性質について研究している。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アムゾン大学農学部卒業、日本で1年間研修した
技師2名、32才、33才

⑤ 現地で利用できる機材: 加圧器、加熱器、低温恒温水槽、計量器、非着刃測定器、比色計など
土壤肥料研究に関する資機材は全て揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門技師 3名

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当試験場開設以来、日本側派遣の専門家が研究指導を
行ってきたが、このプロジェクト終了と共に研究指導者が不足してきた。隊員にはこの点
を補うことを期待されている。又、日本より供与された物理関係の機材が研究者不
足のため、保管された状態であり、これを機能させ、研究を発展させたい
としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (農業大学あるいは農学部卒の土壤肥料専攻)
物理学的研究機器の扱いに詳しいこと。 (経験2年)

※ 事務局記入

364-010-116 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 7月 13日

調査者氏名

小堀泰之

116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Agrologia (日本語) 土壌肥料	新規 改善	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年 2月 62年 5月 62年 2次隊	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional de Asunción / Ministerio de Educación y Culto
(日本語): 国立アスンシオン大学 / 文部省
- ② 隊員勤務先名称: Facultad de Ingeniería Agronómica en Stroessener
日本語名称 アスンシオン大学農学工学部
所在地: Colonia Presidente Stroessener Km17.5 主要都市(アスンシオン市)から17.5キロ
- ③ 事業規模及び内容: 教員数13名。1~3年生まで。学生数100名余。4月より新学期が始まり。10月末で終了(ただし最終テストに合格者は12月上旬まで)3年の修了後長官になり。更に2年の修業すれば"学士"になる。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務室2、教室3、教官室1、校長室1、図書室1、未使用室1、実験棟1(化学、顕微鏡、土壌)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教官
- ② 技術の範囲: 基本的土壌肥料実験の知識・技術。又、特に土壌に関する知識が必要。
- ③ 業務の形態: 主に3年生を対象とし、土壌分析、実験の指導、その他近郊農家の指導が主である。学生に対する土壌実験の指導はカリキュラムには入っていないので、講義の合間に行う。近郊農家に対する助言、及び土壌分析のサービス(現在無料で行っているが、今後は僅かでも請求予定です)

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生のレベルは低い。又、基本的な数学・化学ができていないので指導に苦労すると思われる。年齢は18~20才位。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 排水機、分光光度計、電気度計、はかり、PHメーター、乾燥機、土壌水分分析機、ユニバーサル、置換容量分析ガラス器具 etc.

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JICAの機材供与輸入、日本製の上記機材が揃っており、周辺地域農家へのサービスには大きな期待がかけられている。土壌地質の作成が重要な案件が学部の土壌部に来ている。農業生産は基本要素として、徐々に伸びている(土壌、肥料、農薬)従来の、自給向け外産品(豆、バナナ、カカオ)に関心が高まり、注目されている。活動は更に幅広く求められることにもおのめと思われている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 土壌学の理論及び実験指導ができること
② 作物栄養学の同様に理論を知っていること
③ 大学農学部卒 経験2年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 12 月 10 日

調査者氏名

264-86-106

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Suelos y Fertilizantes (日本語) 116 土壌肥料	新規 交差	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63 年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Agropecuario Salesiano Carlos Piazni (日本語名称(カリス・サレシ農学校))					
所在地: カルサレス県エラシバ市から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3年制、各学年60名、総生徒数180名の男子校。全寮制。敷地3,000ha。当敷地に学校経営維持のため、学生を含む、約300人の職員、労働者が居住している。シシユ系スクール。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教会、図書館、学生寮、教室、生物化学実験室、職員住宅、附属農場、養鶏場、製材所等比較的設備は整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専任教師(実習中心の活動が主になる)					
② 技術の範囲: 化学実験、成分分析法、その他土壌学に関する幅広い知識と応用能力が要求される。					
③ 業務の形態: 生徒の授業に講義、実験、野外実習を担当する。その他教師への助言、又、本校におけるカトリック大学の学生達に対しての実験を担当することもある。隊員の専門性や能力により、幅の広かった実習や実験への計画、実施が可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は16~19才(中学卒業生)、カウンターパートは特に来っていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 化学実験室が活動の場になる。他に実験、実習用場の確保可能。薬品や試験管等、ガラス器具は現地調達可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 3カカドス、イリアの外国人。(その他スペイン語話者の職員、補助員(食糧、農業機械))					
⑦ 使用する言語: スペイン語 (日常会話にはフランス語) の2名					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 普通の中学校・高校では生物化学はどの実験もやらない。実験器具すらないので、一般的であることから、知識は持っているが、これを実践するにはできないのが実情である。当校には化学実験室があり、かなりの試薬やガラス器具が揃っている。これを活用して人材がいらない。現在、初代隊員が活動中。実験・実習に強い協力隊員の継続も強く要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学農学部卒)以上 ある程度の実験・実習の経験が必要。 (附属農場があるので、作物栽培の知識があれば尚良い)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

106

記入 昭和 61 年 7 月 9 日

調査者氏名 大内 力

八林 明彦

03186106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリラン	(現地公用語) Irrigation Engineer	新規	(男) 1 人	62年12月	
	(日本語) 農業土木 120	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Federal Land Commission and Rehabilitation Authority
(日本語): 連邦土地開発公社
- ② 隊員勤務先名称: Felera Saharanga Project 日本語名称 (コロンボスプランプロジェクト)
所在地: No. 4 Bata Perah 主要都市 (Colombo) から 16 キロ
- ③ 事業規模及び内容: Felera は、農業スリラン各地の小農地を統合し農民を移植しているが
スプランは 3,000ヘクタール以上の大規模なプロジェクト Felera 最大の規模を持つている。
現在、350世帯弱の移植者を将来約には 4,000世帯まで拡大の予定である。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 移植地新築時の水配管後の水調整場がある。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 移植地の事務所長直属。農業技術師 (マシナリーエンジニア)
- ② 技術の範囲: 圃場整備 (区画整理、水路建設) に関る設計、施工、イマクトの経験者有る者
特に水管理に明るくかつ稲作栽培、農業機械の概論を理解している者に限る。
- ③ 業務の形態: 現在も、4,500ヘクタール JPT が Felera より委託されて圃場整備を行っているが、隊員の
任務は除外される。しかし、村区が 35ヘクタール (60x200m) になっており完成しても地面の凹凸は激しい。
また、水路の施工が悪く水が流れにくい場所がある。それに加え、水田 (F.L) と排水路 (F.W.L) の差
がないので水捌けも悪い状態である。排水には二期作による地耐力の低下が心配される。
用水は、ペラ川より直接、頭首工より自然取水とされているが供給量に限りがあるので将来的には、
「エアーリフト」システムの開発が必要である。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1名の技術者 (英国大卒)、彼は日本へも半年研修に
行っている Field Assistant は、高卒程度であり専門分野は、半年程度学んでいる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具 (トランシット、レベル等) 製田用具、青焼きコビー機等
大概の物は、現地に有る。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 61年12月に J.O.C.V. 稲作隊員が 2名予定されている。
- ⑦ 使用する言語: スリラン語 (母語)、英語 (仕事、専門書は、すべて英語)
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: スリラン全体に言える事であるが、大卒者等は高い地位があるが
デスクワークに専念し現場へ行こうとしない。従って、現場の施工は手抜きが目立つ状況
にある。彼らの知識は、博識であるが実際の仕事には適用しない。その部分を隊員が指導
する目的をもっている。若い現場で仕事をこなすバイタリティーとしっかりした基礎の上に立った
多くの経験を職員に指導する期待が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大以上 業務経験 2~3年以上 (特に創造力、バランス感覚の精練された人)
自動二輪車運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名 江畑 義徳

235-86-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア 120	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. BOX 1516, Kisumu 主要都市(ナイロビ)から390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国が今により設立された機関。ケニア国西部地区のニヤンギ州、ウエストン州およびリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地区(全15県)の開発計画。予定の全般的立案・調整および立案を行う。職員数約1000人、60年度予算約7億円。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-I援助で供与された70馬力製2輪1079-255、4輪1079-55、ディーゼルポンプ、エンジン、バスター、スプリング等40台分、他ワークオーバー等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 主要河川に関するV/S, リフトバレー等に関する機械技術全般。					
③ 業務の形態: LBDA職員として主に業務中心である。Yala Swampの場合、約2300x79-14の地区の機械の保守を行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ケニア-11年制大学卒, 約30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 多少あるが手回式のみ。LBDAに所持。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業土木分野は11名、他分野はエンジニア・ドック・ボイラー等専門家					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国5次50年計画(1981~1988)の主要な柱である。地方の開発のため農業分野に力を入れており、LBDAには農業土木の専門家の数が必要であるため、人材の育成が急務である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 日本の進んだ技術が期待される。② ⑥のとおり、3-4名の専門家と比較される必要がある。(大学以上) 実務経験(2年以上)。英語力も不可欠。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 4 日

調査者氏名 吉 永 憲 次
江 畑 義 徳

235-86-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア 120	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年3月	
(1) 配属先 (ministry of energy & regional development)					
① 配属先名称 (現地公用語): Lake Basin Development Authority (日本語): エネルギー地域開発省 ビクトリア湖周辺開発公社					
② 隊員勤務先名称: Headquarters of L.B.D.A 日本語名称 (L.B.D.A 本庁) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市 (キスム市内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: ビクトリア湖周辺の開発計画の立案及びその実施 農業・工業・漁業・交通・教育等多岐にわたっている。 プロジェクトに対する年間予算約3億円					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 車、トラクター、測量器材等 たいしてのものはそろって いる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agricultural Engineer (シニアスタッフ)					
② 技術の範囲: かんがい、排水に関する技術、設計のみでなく現場施工も 必要					
③ 業務の形態: 1つのプロジェクトのかんがりに対する責任者、他のケニア人エ ンジニアの アシスタントとして、そのプロジェクトの設計及び 現場管理を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ケニアの一流大学又はオーストラリアの大学 卒業、年齢30~40才、技術レベルは高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 車、測量器材。					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人、ドイツ人専門家 約5名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業に関する分野だけで約10のプロジェクト があり、現場における責任者として期待がかかっている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒</u> <u>現場経験2年以上</u> 英語力。 測量技術があればなおよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

86033

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 奥村 浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) INGENIERIA AGRICOLA-IRRIGACION (日本語) 120. 灌漑(農業土木)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1987年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DE DEFENSA DE LA MESETA DE BUCARAMANGA -CDMB-					
(日本語): ブカラムンガ台地土地崩壊対策公社					
② 隊員勤務先名称: CDMB FLORIDABLANCA OFFICE / BUCARAMANGA OFFICE 日本語名称(CDMB フロリダブランカ 事業所)					
所在地: Calle 34 No. 17 - 20 Piso 4. 主要都市(ブカラムンガ市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当機関は、20年前に設立され、主に都市周辺域の斜面土砂流失対策に取り組んできた。その為の下水道対策、水路確保等かなり実績を上げてきたが、近年土砂崩壊の近隣山地への植林事業(カナダ政府援助)、果樹栽培技術指導等にその管轄が広がってきている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 事業所本部(ブカラムンガ市)、トラック、公用車、土木機械、水質・土質等試験場実験設備、その他3箇所の事業所の農業試験場設備、その他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管轄域内(185,000 Ha)の灌漑計画技術指導顧問					
② 技術の範囲: 農業土木技術一般					
③ 業務の形態: 管轄区域が殆ど山地であり、傾斜地に於ける灌漑、河川の利用等の計画作成、実施指導を行う。又、灌漑設備の保守点検に絡んで、地域農民への灌漑利用の指導も行う。灌漑の単位面積は4,000 ~5,000 Ha. 程度である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 準備中					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的土木機材、実験設備、事務所公用車その他必要に応じて購入可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: カナダ政府派遣植林プロジェクト 3人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当機関は、土地崩壊対策事業として発足したが、近年対策事業と共に、対策地の有効利用計画が作成され、今回の隊員派遣要請に至った。当地では日本の果樹栽培技術の高さ、又、傾斜地灌漑の技術の高さが評価されており、特に日本からの技術の援助に多大の期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業土木経験三年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00/86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Gobindaganj 日本語名称(BRDBゴビンダガンジ郡事務所) 所在地: Gobindaganj, Gaibandha 主要都市(ボグラー)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-IIプロジェクトの農業機械トレーニングコースは約30人を3ヶ月間ずつとっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員。農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングがおこなわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, ワークショップ, ホステル(竹で作った小屋)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン, 揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 無産組合員(BSS)の生徒は3ヶ月間、合宿形式でワークショップ横に竹で作った小屋に住み、朝7:00から午後2時までワークショップで小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプについて、維持・修理技術を實習を中心に職業訓練している。トレーニングとトレーニングの向はフォローアップとして実際には訓練終了後も仕事をしている現場をまわって指導もする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 無産組合員(BSS)の生徒は文盲未読者も多い。カウンターパートは大半が事務の仕事が主。トレーニング終了者を助手にしている。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン(ヤンマーTS220, ヤンマーTS70, ホンダRE600, ドエス912等) 工具セット					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され、今後ますます必要になることが予測される。しかし燃料、油の品質が悪く、故障も多い。維持・修理技術を身につけたメカニックも不足しているが現状である。無産組合員(BSS)に修理技術を教えるメカニックを養成して現金収入の道を開き作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプの知識を持ち、実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名 堀、越、イニ志

00186006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	62年3月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	← 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board					
(日本語): バングラデシュ 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Nator 日本語名称(BRDBナトル郡事務所)					
所在地: Nator, Nator 主要都市(ラジシャヒ)から45キロ					
③ 事業規模及び内容: NWプロジェクトの農業機械トレーニングコースは約30人モ3ヶ月間づつと存している。生徒は無産組合(BSS)の組合員。農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングがなされている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホステル、倉庫、水田など					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプ各種。					
③ 業務の形態: 無産組合員(BSS)の生徒は3ヶ月間、合宿型式でワークショップ近くに住み、朝7:00から午後2:00までワークショップで小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプに関する維持、修理技術を実習を中心として職業訓練している。トレーニングのあいまには、フォローアップとして実際に訓練終了者が仕事をしている現場をまわって指導をする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合の組合員である生徒は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大卒だが事務の仕事が主である。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
ディーゼルエンジン(ヤンマー、クボタ)					
工具セット					
⑥ 第3国人等の配置状況: 以前日本人専門家、USAID、アメリカンピースコー等もいたが、現在はなし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され、今後ますます必要となることと見られる。しかし燃料、油が油の品質が悪く、故障も多い。また維持、修理技術を身につけたメカニックを不足しているのが現状である。無産組合(BSS)の組合員に修理技術を教えるメカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプの知識を持つ実務経験のあるもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 15日

調査者氏名 堀、越 仁志
渡辺 伸一

00186009~10

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不詳) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Lakshmipur 日本語名称(BRDBラチミアール郡事務所) 所在地: Lakshmipur, Lakshmipur 主要都市(ラチミアールから キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-II プロジェクトの農業機械トレーニングコースは3ヶ月間のコースで1回約30人づつとなっている。生徒は無産組合(BFS)の組合員である。農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングをおこなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプ 各種					
③ 業務の形態: 無産組合(BFS)の組合員である。生徒は3ヶ月間、合宿形式でワークショップ近くに住み朝7時から午後2時までワークショップで小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプに関する維持、修理技術を実習を中心に職業訓練にしている。トレーニングのあいまにはフローアッとして実際に訓練終了者が仕事をしている現場を3回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合(BFS)の組合員であり生徒は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは大卒だが事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン、ヤンマーTS2202台、ヤンマーTS701台、クボタRE6001台、ドエス912台計8台、工具セット5セット、トルクレンチ、ノズルポンプ、コンプレッションゲージ、クローチ					
⑥ 第3国人等の配置状況: DANIDAの専内家					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され、今後ますます必要となる。しかし燃料、油、油の品質が悪く故障も多い。また維持、修理技術と身につけたメカニックも不足しているのが現状である。無産組合(BFS)の組合員に修理技術を教え、メカニックを養成して現金収入の道を開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジンの知識と実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名 堀越 仁志

00186011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 女 (男女不問) 人	62 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Debidwar 日本語名称 (BRDB デビドワル郡事務所) 所在地: Debidwar, Comilla 主要都市 (コミラ) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-II プロジェクトの農業機械トレーニングコースは三ヶ月間のコースで 1 回 30 人づつとなっている。生徒は無産組合 (BSS) の組合員である。農業用ディーゼルエンジン、揚水ポンプについてトレーニングをめている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、教室、ワークショップ、ホテル。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、揚水ポンプ各種					
③ 業務の形態: 無産組合 (BSS) の組合員である。生徒は三ヶ月間合宿型式でワークショップ横に住み、朝 7 時から午後 2 時までワークショップで小型ディーゼルエンジン揚水ポンプに実習を維持、修理技術を実習を中心に職業訓練している。トレーニングのあいまにはフローアップとして実際に訓練終了者が仕事をしている現場を巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無産組合 (BSS) の組合員である生徒は文盲、未経験者も多い。カウンターパートは卒業生が事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン, Duetz 912, Duetz 212, Kubota ER 900 各 1 台。 工具セット。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期作物の増産には揚水ポンプが必要であり、村には多くの揚水ポンプが導入され、今後増殖されることを見込まれる。しかし燃料、油かつ油の品質が悪く故障も多い。また維持、修理技術を身につけたメカニックも不足しているのが現状である。無産組合 (BSS) の組合員に修理技術を教えるメカニックを養成して現金収入の導き開き、作物増産への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 小型ディーゼルエンジンの知識をもち実務経験を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

8

記入 昭和 61 年 3 月 5 日

調査者氏名 浜田 眞一
相馬 常男

03186008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Farm Mechanisation (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年/2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture (日本語): 農業局					
② 隊員勤務先名称: Farm Mechanization Training Centre 日本語名称(農業機械訓練センター) 所在地: Timbang Menggaris, Kota Belud 主要都市(コタキナバル)から 77 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合農業訓練センターの C&T センターとして、スタッフ 7.3 人 別添 農業機械リストにある機材をもち、農業局職員に対し、農業機械を 中心として再訓練し、職員への技術向上を計る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 講義と実習を担当するが、同センター運営にも助言、指導を行なう。					
③ 業務の形態: 同センターの農業機械 6ヶ月コース(本年4月よりスタート)、 トラクター等のオペレーションと車のドライバーコース(2週間ずつ)について 20名程度の生徒を対象に講義 40%、実習 60% で実施。 6ヶ月コースの内容は、農業機械の保守管理 50%、小型エンジン、電気・ガス溶 接、揚水機、測量、経営、各 10% でゆたか、各スタッフが分担して 進めて行く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 中卒程度・農業局職員 カウンターパート: 6-7年の実務経験(基礎知識は乏しい)、農業短大卒、32才					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種測定器が不備ではあるが、工具全般の機材 は、ある。ただし、実習用モデルは少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員(2名)、パキスタン人(1名)					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 相馬隊員が、同センター勤務のうちに派遣工場の 予算と人材不足等で 1984年スタートが達成、本年4月に第1回目コース がスタート予定である。スタッフ、予算等若干の問題はあるが、昨年 スタートさせたのは将来はいいということで、農業局としては無理していいところ もあるが、職員への技術向上への熱意は強く、内容を次第に充実して行くと					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 思われる。 (短大 2つ 大卒) で、2-3年の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

26-30

記入 昭和 62 年 11 月 15 日

調査者氏名

03186030.

八林 明彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Heavy Machinery (日本語) 農業機械 12人	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kemubu Agricultural Development Authority (KADA)					
(日本語): マレーシア農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: ①と同じ 日本語名称()					
所在地: Peti Surat 127, Kota Bharu, Kelantan 主要都市(エタラウ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: KADAは 1972年設立の農業部土木部 機械・修理部 普及訓練部からなり 隊員の機械・修理部に配属される。KADAは 稲作 芋 甘藷 果樹等の栽培農産物 2547人 総面積 607haと有する 12家の園地を有し 他に 現在50haの園地を有し 総面積 607haと有する 12家の園地を有し 他に 現在50haの園地を有し					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 12ヶ所各々区に 地方事務所 又 農業口事務所 13ヶ所 機械修理場を 4ヶ所 設置し 運営管理に当らる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 整備技師					
② 技術の範囲: 機械・修理 農業 大半がトコクワ - 一部 プルト - ガ - 型を有する 農機具のみ					
③ 業務の形態: 4ヶ所あり 各修理工場と KADA本部にある 各修理部門を中心に KADA staffの操作 修理の作業 等に 保安面 部品の入庫管理面の業務に当らる。KADAは 水田 607haと有し 機械に 15 台 収量増を 10% 増加して 高産稲作の大きな問題と成っており 保安 操作 修理の技術向上及び 機械の修理を 要する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: KADA本部の 20歳以上 25歳以下 の 研修生 受入 及び 技術的に 高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は 揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し 訓練センターに 所属する 隊員 5人					
⑦ 使用する言語: マレー語 (本部は英語可)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 米自給率 70% 程度の 12家の 園地を有し 他に 現在50haの園地を有し 総面積 607haと有する 12家の園地を有し 他に 現在50haの園地を有し					
PLCA 受入 隊員 5人 日本への 期待は 大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工業以上 経験 3年以上 20才位					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

107

記入 昭和 62 年 11 月 14 日

調査者氏名

八木 明生

03186107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Rice Mechanization	新規	(男) 1人	62年12月	
	(日本語) 農業機械 125	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority
(日本語): 連綿土地統合再生公団
- ② 隊員勤務先名称: Felra Sebatang Petak
所在地: No 4 Kota Petak
日本語名称 (フェラセバタンペタク)
主要都市 (クアラルンプール) から 16 キロ
- ③ 事業規模及び内容: Felra は 半島マレーシア各地の荒地を統合して農民を入植させている。スゴランペタクは 1000 エーカー近い水田を有し Felra 最大の規模である。現在 150 セクタールに 30 軒 4000 ไร่程度の入植を予定している。油パシ水田を中心
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): トラクター 20 台以上

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 農業機械アドバイザー
- ② 技術の範囲: 農業機械 (トラクター 70 馬力) の操作及び修理
- ③ 業務の形態: 現地で 24 時間 - 2 週間程度 実務的作業 1 人 1 台の作業をする。一般にはマレーシアの場合使用した後の清掃管理の作業がオパレーターの仕事である。修理担当は 1 人 1 台の修理の責任が重なる。機械の稼働率の悪い。協力的な管理を含めた作業の継続をする。この経験を中心に協力隊員チームにより検討 成果を Felra に還元してゆく方法

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度 フェラセバタンペタク
但し、フェラセバタンペタクのアドバイザーとして活動する。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: マレー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアの米の自給率は 70% ほどで、高レベルの各農産物の生産を奨励して行われたい。Felra は 米の生産を 22 スゴランペタク 2000 エーカーに拡大したい。規模が大きい為 機械は 1 つの大きな力になる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

農業機械 実務経験 2 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 13 日

調査者氏名

佐尾小 省二

04686102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	62年4月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bicol University College of Agriculture					
(日本語): ビコール大学 農学部					
② 隊員勤務先名称: College of Agriculture 日本語名称(農学部)					
所在地: Guinobatan, Albay. 主要都市(レガスピ)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: ハイスクール 700人 大学生 600人 教職員 50人 農業工学科 その他 3学科 有り。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): アップランドの作物を中心として、山に付属農場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員 及び インストラクター					
② 技術の範囲: 米のポストハーベスト(乾燥, 精米, 保管)の機械に精通していること。					
③ 業務の形態: 地域農民の収入増を目的としたポストハーベストロスの有効利用, 農業機械の改良の研究に参加する。これらのプロジェクトはカナダの IDRC, EEC 等の協力が約束されている。 筑波大学とも交流があり、共同で実験も行う。 その他、大学の授業も受け持つ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 筑波の大学院卒 2名。(見込み含む) その他 Agri. Engineer. 知識は豊富しかし技術面に不安あり。					
⑤ 現地で利用できる機材: 籾から乾燥機 (2台) 精米システム (コーンタイプ) たて型 精米機 (山本製作所)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 ビコール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 研究が初まったばかりで 米のポストハーベスト先進国である日本の技術者が必要。一研究員として、助言してほしいとの事。又 マニラ麻の研究においても活躍していただくことを期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (農業機械)の大学院卒以上。特に米の加工調整関係。実験等に明るい事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名

白鳥 清志

05286004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Agriculture Machinery	新規	(男) 1 人	62年7月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Mahaweli Authority of Sri Lanka (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Mahaweli Economic Agency 日本語名称(マハヴェリ経済局) 所在地: Riniyagama 主要都市(コロネボ)から250キロ					
③ 事業規模及び内容: マハヴェリ流域開発計画の 中のシステムC地区において水路道路等の土木工事終了後の圃場造成 工事を受持つ。農耕用大型トラクターが40台あり近々20台を新規導入予定					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 将来には入植農家に対し耕耘を請負うトラクター ハイブリッドサービス(100台規模)の構築がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイサー又はインストラクター					
② 技術の範囲: 大型トラクターの修理及びオペレーション全般					
③ 業務の形態: サービスショップにおける保守管理の指導からトラクターの D-テーション 耕起作業のオペレート指導まで幅広い活動となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Chief Mechanical Engineerが カウンターパート 大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具は2と通りある。トラクターの機種はM.F.と フォード					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人コンサルタント					
⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 十分な知識と技術 (経験重視)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 齋野

05586008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY (日本語) 125 農業機械	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of university affairs
(日本語): 大蔵省
- ② 隊員勤務先名称: King Mongkut Institute of Technology 日本語名称(キングクット工科大学)
所在地: バンコク・ラーチャバツ地区 主要都市(バンコク)から30キロ
- ③ 事業規模及び内容: 農産部農業機械科はまだすべすがこれからという状況で賃償的には工業工高に到達しているという内容で、タイ人教師とすなく、様々な問題点もかかっている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 大学の一般の教師と同じ位置
- ② 技術の範囲: ガソリンエンジンとディーゼルエンジンに関し分解組立修理が出来ること。
- ③ 業務の形態: 生徒に対する授業、新しい技術の移転、タイ人教師の質の向上、実習場の改善などを行う。モデル70の実習生達が交替で実習場に来るので、そのグループに理論と実践を行ない、その流れの中で技術移転や教師の質の向上、又実習場の改善を行う、ということの同僚の業務である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 一応の機材はあらかた揃っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員2名、英国人1名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 名前と実際とのギャップを出来るだけ小さく行きたいとの意、協力隊員としてという希望である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

工業高専卒以上
年令 27~35才
経験 5~7年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 6 月 29 日

調査者氏名 飯野一男

05586046

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タイ国	(現地公用語) FARM MACHINERY (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture Cooperatives (日本語): 農業協同組合					
(2) 隊員勤務先名称: cooperative promotion department 所在地: ランポン県 ランポン市 日本語名称(農業協同促進局) 主要都市(バンコク)から 100 キロ					
(3) 事業規模及び内容: 農業機械に対するサービスと農民に対して行う農業機械センターの運営であり、これは全国に10ヶ所あるうちのひとつである。センターに所属する農業機械はトラクターが中心である。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: 農業機械センターの他の職員と同じ位置					
(2) 技術の範囲: 農業機械の修理保守、又それを職場の人になしえること。それ故、かなり高い負荷経験が必要。					
(3) 業務の形態: トラクター、耕運機及びアタッチメント類に亘り分解・組立、修理、メンテナンスなどが中心に行なわれ、これは修理の仕事と現場の人になしえることが通常の業務である。即ち、センターの機械は日常円滑に動いて行くに必要の様な管理をすれば良いが、修理保守を規則的に行ない、それを達成することである。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
(5) 現地で利用できる機材: トラクター、付属するアタッチメント、耕運機などがある。トラクターはディーゼルエンジン。					
(6) 第3国人等の配置状況: なし					
(7) 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機械にそれなりに在るが、修理技術が特に欠缺しており、その面での技能技術も移転してもらいたいということである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴は大学、経験5年以上、30才位。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 和泉 守

22186101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人		
エリトリア			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min of Labour and Social Affairs					
(日本語): 労働社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Children Area 日本語名称(アンバ子供村)					
所在地: ショア州 アンバ 主要都市(アデイス)から 210キロ					
③ 事業規模及び内容: 戦災孤児の養護及び教育のため作られた村であり、孤児 5000 名に對し 1500 名のスタッフはこれに充てられている。400 ha の敷地内に 5 村の子供村があり、各々村には学校宿舎棟、クリニクがある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業機械コースの教室 1、実習室 1、現在新しいガレージを作っている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械教師					
② 技術の範囲: 農業機械、特にトラクターの保守整備、取扱い方を教えるため。トラクター及びその付属機械についての知識。					
③ 業務の形態: 同村内にあるハイマリアム高校に於て農業機械コースを取った 9~10 Grade の生徒に對し、農業機械全般に對する基幹的知識を教えること。主としてトラクターであり、授業内容はトラクターとディーゼルエンジンが主である。現在の隊員は週 2 日自身の授業を受け持っているが、今年 9 月より正式に技術科としての開設が予定されており、授業内容は今より進んだものになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは特になく、技術科の教師を要する。カレッジ卒、20 代、技術力が高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的工具類 不動トラクター 1 台 ディーゼルエンジン 2 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 アムハラ語(生活)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同村 5 年半にして、ようやく高校の技術科が 9 月より正式になる。アンバの生徒は孤児であることから卒業後は直ぐに取れる付与することが重要であり、技術力を備えた人間が育成されることは、同村の重要課題であり、しっかりと技術を持つ日本人を大々期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械 特 にトラクターに関する知識と保守整備至 5 年程度の経験のある者、ディーゼルエンジン至 5 年程度の経験のある者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 17日

調査者氏名 和泉 守

22/8611/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Agriculture Machinery	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 12.5 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Commission for Higher Education					
(日本語): 高等教育委員会					
② 隊員勤務先名称: Jimma Junior College of Agriculture 日本語名称(ジンマ農業短大)					
所在地: カハラ州 ジンマ 主要都市(アディス)から 350キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在生徒数は300名で13グレードが145名、14グレードが155名で、毎年110名程度が入学している。教師数は25名であり、教科目としては、物理、化学、農業化学、農業経済、農業土木等農業に関する全ての事を教えている2年制全寮短大である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業実習場2ヶ所 畜舎1、鶏舎1、物理化学、土壌、ラボ3ヶ所、木工実習場1、機械実習場1、農業機械整備場1					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業機械特にトラクターの保守整備、操作及び一般車輛の整備(College所有のもの)を教えることとすることによって、機械に関する知識が豊富である。					
③ 業務の形態: 農業機械科とトラクター科の2科を教えることとすること、生徒は25~30名のクラス別にそれぞれ科目を学んでおり、農業機械としては週2回通学している。隊員は週20~30時間の授業を受け持つことになる。授業内容としては主にトラクターの保守修理、操作を教える事になるが、これに加えて一般車輛についても多少教える必要がある。また工作機械(特に旋盤)の使い方の指導も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 12グレードを卒業し入学した全生徒、農業機械教師は1名で大卒(機械科)40歳で技術的なものは余り得意ではない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ドイツ製中型トラクター2台、ドイツ製中型トラクター1台、ジープ(中国製)、油圧プレス、旋盤、溶接機					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人 1 インド人 1					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の教師、特に技術科の教師は、セオリーでは一定の事は教えられるが、実技、実習とすると、教師自身の技術不足により生徒に技術を教えることにはかなりの問題があり、そこで今回の申請とすることで、自分自身の技術向上の大きな期待を寄せている。また隊員が入ることにより、教師にも良い刺激となり、日本人の勤勉で学ぶ姿勢を学ばせたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械特にトラクターの保守、操作に関し3年程度実務経験が有る者で、なおかつ一般自動車整備の知識が有る者特にディーゼルエンジンに詳しい者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

③

記入 昭和 61 年 8 月 28 日

調査者氏名 山崎 昇

22786003 125

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	87 年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE
(日本語): 国立職業訓練機関(労働省)

② 隊員勤務先名称: N.V.T.I SOGAKOFE TRAINING CENTER 日本語名称(ヤガエの職業訓練所)
所在地: SOGAKOFE(ボウダ州) 主要都市(アクラ)から110キロ

③ 事業規模及び内容: 現在建設中(61年8月)であるが予定コースとしては男子向けとして農業機械の扱い修理, 木工・大工等, 女子向けとして婦人子供服商業(タレント, 秘書)等であるが特に農業, 農業機械

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 婦人子供服のコースからスタートさせる計画である。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター
② 技術の範囲: 大型トラクター, 小型トラクター, ホンポ, 製粉機, 中型ディーゼル発電機等の保守, 整備。
③ 業務の形態: 生徒に対する農業機械の基礎知識の教育と修理技術の実習指導。

① 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター 2台
小型トラクター 2台
中型発電機 1台, ホンポ, 製粉機

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ロ-マニカリックが新設する職業訓練所である。卒業後自給の分野で自立出来る生徒が育つこと。特に隊員には創造性豊かな活動が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

創造性豊かで明るい人柄。生徒に日本語で英語で農業機械の講義と実習指導が出来ること。○専門学校卒以上, 要実務経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野秀一

235-86-007-005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された村間でケニア国西部地区のニヤザ州 とニヤ州とを合わせた一部(15県)を含むビクトリア湖周辺地区の開発計画。予定の全 体的立案・調整および実施を行う。隊員数約1000人。今年度予算約6.7億円					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-IIで貸与された7ボルト177-M4500 20台, M75005台, M5500DT5台, 他にかんがいポンプ, エンジン各40台, エクスカー-7-2台 その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械エンジニア					
② 技術の範囲: 上記(1)④の他にブルドーザー1台, サービスカー1台の保守・管理・維持ができること					
③ 業務の形態: LBDA職員に対し、定務を通じて主として上記農業機械の操作・修理等 と指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手不能だが、LBDAにはなし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の分野にはフランス・ドイツ・インド人隊員					
⑦ 使用する言語: 英語・スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画(1984~1988)の重要な柱である地方 の開発のために農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の 専門家の数が少ないために人材の育成が急がれている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本に進んだ技術が期待されている。又上記(2) ⑥のとおりヨーロッパからの専門家と比較すればともあり得る(大半) (言語経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 13 日

調査者氏名 熊野秀一

235-86-100

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人		
			(男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology
(日本語): 教育科学技術省

② 隊員勤務先名称: Rift Valley Institute of Science & Technology 日本語名称 (リフトバレー科学技術専門学校)
所在地: ナクル 主要都市 (ナクル) から 5 キロ

③ 事業規模及び内容: 創立 1979 年 生徒数 1000 人 教師数 80 人 商業・被服・農業
機械・建築・水道の 5 学科 農業機械科には 生徒約 50 人 教師 15 人

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実習工場 1500 m² 農場 3000 エーカー

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 講師

② 技術の範囲: 高専工技程度

③ 業務の形態: 他の教師と協力して授業または実習を行ない。授業科目
は 数学、機械工学、製図、農場機器、一般自動装置、トラクター/動力装置等

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は 中学 4 年 (Form 4) 卒

⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 4 台、実習用エンジン (ディーゼル、ガソリン) 数基、工作機械一式

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 同学科には デンマーク人 専門家 3 名 を 1 年 帰国 予定、他科には 日本人 4 名 (長期)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は 全国に 14 在り ハランベ-インスティテュートで、
中級技術者・専門職員を養成する。同国で 技術教育を重視する政策の
進みつつあり、同校の果たす役割は大い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専門学技卒以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

農業機械

記入昭和 56年 3月 20日

28386006

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望'案'題	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Agricultural Mechanics Instruction 125 農業機械	(男) 1人 (女) 6人 (433567) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 62年 12月 受入期限 今月迄に現地到着のこと

1) 記 録 先 MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE

4. 記録先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training
(日本語): 技術教育職業訓練局 高等教育省

5. 隊員勤務先名称: KABWE TRADE TRAINING INSTITUTE 日本語名称 (カバエ高等職業訓練校)
所在地: P.O. Box 80430 KABWE 主要都市からの距離 (市内より10km)

6. 事業規模及び内容: 学生入学者数は高校3年 (FORM 3) 卒業試験に合格したもので、
学生数400名、175名は生徒数10-15名、全体で14クラスあり、修学年数は2年、
年、月、日、9月、15日、速記科目5月、教員40名(10名は女性、30名は男性)が
は従来以前、1955年に工業学校として設立され、当初は木工作科を中心として、
1977年に
十分政府援助は利用現在に至る。二、設備概要: 指導に必要な程度の機具等

2) 隊員の業務内容: 1. 指導しているが、設備全般の管理の責任を負い、破損を自覚する。

1. 業務上の隊員の地位: 農業機械科の専任教員

2. 業務上の業務: 農業機械の理論と精通していることに加え、実技指導にも力を入れ
ているので、実際の経験が豊富で、これが指導条件となる。
(学科と実習の比率 1:3)

3. 業務上の形態: 毎週2時間の授業を担当。1時間45分。
(学科2時間、実習27時間) 他に課外活動。

4. 訓練生: 70名、FORM 3 卒業試験合格者。
(高校3年卒業程度)

5. 利用する教材: 実習用の教材は必要最低限の教材は備わっている。
破損も自覚する。

6. 語 学: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
ザンビアは、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野
への協力が必要とされている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学卒業以上 ○ 5年程度の経験者あり。
- ② 実務経験 3年以上
- ③ 単身赴任
- ④ 英語必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 高岡亨輔

4198710P

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモ	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1人	63年3月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Agriculture, Forestry and Fisheries Department
(日本語): 農林水産省

② 隊員勤務先名称: Agriculture division, Vaitele Work Shop 日本語名称 農耕バイク修理工場
所在地: Vaitele, Apia, Western Samoa 主要都市(アピヤ)から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: バイク修理工場、チーフメカニク

② 技術の範囲: 農業機械の修理及び農耕用所有自動車修理

③ 業務の形態: ① バイク修理工場に持ち込まれた農業機械及び自動車の修理にあたり、当工場には農業機械が見当らず、主に自動車修理業務となる。
② 農業機械を使用している Extension Field は他地域に例、出張修理業務となる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1975-1980 有意は現任検討中。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- ① 当国には自動車修理も農業機械修理技能も有る人材が限られており、農業局にも同様に技術的に期待隊員を希望している。
- ② 修理対象は農業局所有の農業機械から自動車、軽トラック、軽トラックの農業機械、保有台数が少なく、自動車修理業務が主となる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 自動車修理技能、バイク工種、チーフメカニク
- ② 農業機械修理技能を有し(経験が3年以上必要)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

From: 大久保

記入 昭和 61年 8 月 15 日

調査者氏名 山本 昭夫

86006

141

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Luzon Agricultural State College (日本語): 西部ルソン農科大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上) 所在地: サマセー、サンバース 主要都市(マニラ)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: 農科州立大学で学生数250名, 280haキャンパスをもち 高校(2000名生徒)も同設されている。牛(40頭), カラバオ(20頭)ヤギ豚等の 家畜を存し、農業大学の中でも活動は大々的である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 (INSTRUCTOR)					
② 技術の範囲: 家畜飼育全般, 特に増殖について 授業を行える技術。 草地改良も含まれる。					
③ 業務の形態: 大学の教師として飼料作物学から繁殖学, 家畜衛生学まで理論 と同時に実習を指導する。又大学内の農場, 家畜等の管理者として, 活動する。フィリピンでの農場の作成, 管理。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農科大教師 30代 大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター, 押切り, 鋤等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語, Zambal, (ロカ), タガログ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学内の活性化, フィリピン拡大等には大々的協力隊活動の意義を見出し てあり, 未開地の開拓, 特に粗放的に行っている反り動物(牛, 水牛, 山羊)に 注目している。このフィリピンの拡大には大いに期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農学部畜産学科卒</u> , 人工授精の生手子人, 実務経験必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

Form: 決行

専用

記入 昭和 61年 8月 15日

調査者氏名

山本 昭夫

04686009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Livestock Production	新規	(男) 1人	62年7月	山本 昭夫
	(日本語) 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ecumenical Foundation for Minority Development, Inc. (日本語): 少数部族救済基金					
② 隊員勤務先名称: 同上。 日本語名称(同上)					
所在地: Kakiligan, San Marcelino, Zambales 主要都市(マニラ)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 総面積5000haの山地をもち、20の村落、人口約1,500人のAeta族(ネグリート系民族)の南進・生活向上に努めている少数部族救済団体である。山地の中央部に事務所、保健所、学校が各一つづつある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 昭和61年8月13日送付。PP494, JV-063号報告書参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産普及員					
② 技術の範囲: 牛、水牛、山羊の繁殖・飼育管理。全般に肉用実践技術 草地開発					
③ 業務の形態: 基金の中での家畜は、役用(例)又、家畜は貯蓄でもあり貴重である。牛、水牛は役用、ミルク用、山羊、豚は、食用にあるいは市場へ送られる。地域開発を促進したから、そのほかのプロジェクトとして、このAeta部族のフィリピン社会との融和、同化を目指し、畜産開発、普及を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: フィリピン人 畜産局のスタッフ 技術者					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。(以前、平和部隊が上水道設置を行った。)					
⑦ 使用する言語: Zambal, イロカ, マカログ(英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネグリート系Aeta部族は、焼畑農業を営んできた部族である。山地5,000haをその所有地として、現在を境としてきたに32ある。フィリピンの近代化、開発に伴って、その生活状態も変わってきた。この中で、フィリピン社会へ同化させることを最大の目的として、その第一段階として定住(焼畑からの脱出)をテーマに村落開発を進め、その為の技術者として期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>経験、3年以上</u> 実践できる技術を持つ人材: <u>体力に自信のある人材</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 1日

調査者氏名 程所卓也

05286103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141家畜飼育	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment. (日本語): 青年問題雇用省					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Center. 日本語名称 青年対策評議会訓練所) 所在地: Eraminiyaya, HUNGAMA. 主要都市(コロンボ)から240キロ					
③ 事業規模及び内容: 総合的な青少年活動と育成を目指している。NYSCの訓練所はその活動の一部であるが、全国に16の訓練所を保有する。特に農村部の無職の青少年を対象に実践的職業訓練の機会を与える雇用促進をわける。当センターは6コースの訓練を持ち、年間受け入れ定員数は315名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 男子、女子宿泊棟-3棟、職員用住宅-3棟、実習棟-2棟、学習用の集会棟、農場事務所、本部事務所、食堂各1棟など、農場-40エーカー。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 家畜一般の実技と理論。(産卵鶏300羽、豚-12頭、牛5頭、木牛6頭が現在飼育されている)					
③ 業務の形態: 16歳から29歳までの無職の青少年10名に半年間の訓練を行う。(1A~6A, 7A~9A) 訓練時間は午前6:00~10:00午後1:30~4:30までであるが、農業コースの場合、調整できる。訓練生、職員とも訓練所内に宿泊し活動するため、休日に行なわれる奉仕活動や各種の行事等への積極的な参加が求められる。訓練内容は、基本的なもので、午前実習、午後講義のやりとり。しかし、訓練生は一般に高等教育を受けていないため、基本的な計算練習その他、生活指導も行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート有り、47歳、農業専門学校(2年間)卒					
⑤ 現地で利用できる機材: スリランカ製農具一式、7卵器(卵100個)-灯油1リットル保温可能、耕運機1台、4輪トラクター1台、計量器(10g単位)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1987年1月から、全国16ヶ所の訓練所のうち、農業コースのある7ヶ所を、農場の規模、気候的区分から農業コースを野菜園芸畜産とおおまかに3区分し、新カリキュラムを作製した。また、訓練終了後の評価も統一して、全体的なレベルアップを目指している。訓練終了者が、農業を生涯としてやりたいという実践的訓練を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(農業高校卒以上) 経歴年数2年以上、特に農家出身者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 2 日

調査者氏名 藤野

05586009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY	新規	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 141 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): ministry of interior
(日本語): 内務省
- ② 隊員勤務先名称: accelerated rural development 日本語名称(地方開発局)
所在地: office 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 地方の農村の開発を目的とし、局で全国各地に事務所があり、その事務所が一定の地区を開發地区と定め、その地区内の農民に対して様々な農業指導をしている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位置
- ② 技術の範囲: 家畜飼育に対する要請であるので、飼料の作り方、病気に関する知識、人工授精などについてしっかりと経験があること。
- ③ 業務の形態: 1日毎の業務は、農家のくわが主体となる。乳量を上げるには飼料をどうしたら良いか、又飼料をどう作って行けばより効果的であるかなどに就いて、個々の農家の状況に合った指導を差で行く。その間に活動の伴って、牛の病気に対する知識とか人工授精とかの技術をも利用していく様にする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 自由に使用できる車は、乗用車としては無い。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの乳量は、1日に5kg~15kgで、15kgの乳を出させるには十分な飼料が必要で、平均で7kg~10kgである。即ち問題は飼料をいかに多く確保するか、ということであり、この面での改善を希望している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学
年齢 30~35才
経験 5~7年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 3 日

調査者氏名 斎藤 聡



146-86-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SYRIA. シリア	(現地公用語) Agriculture Engineer (日本語) 家畜飼育(141)	新規 交替	男 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月 (62/II 隊)	
(1) 配属先 農業農村改革省 酪農公団					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Agrarian Reform (日本語): General Organization of Cattle					
② 隊員勤務先名称: Animal Producing Section of State 日本語名称 国営牧場家畜生産課 所在地: Deraa Station ダラ 主要都市(ダラスカス)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 現存 乳用及び肉用牛約 1500 頭(フリッシュン種、乳用約 600 頭)を飼育し、酪農公団下の現存線働には牧場としては最大規模。成牛はフリッシュン(形式で、ミルクパーサー2基(計32機)で搾乳し、草地面積 430ha。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最低限の設備を有す。 ミルクマシーン 32 機、若牛成牛舎 11 棟、育成牛舎 5 棟、トロッター、ハルター等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の農業技師。(エムエス・ロウと呼ばれる非常に地位は高い。)					
② 技術の範囲: 仔牛の育成から乳牛・肉牛の飼育管理、フーディング、搾乳指導等まで多岐にわたる。草地及び飼料作物までおろし、更に広い。					
③ 業務の形態: 上記のような技術をシリアスタッフと共に仕事をしながら、ワーカーへの指導、飼育管理等について問題点、改善すべき点等を示唆する事になりそうです。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業技師は文系、アシスタントエンジニアは専門学校卒、30~45歳くらい。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 牧場ではアラビア語 酪農公団会議等は英語も使われる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアスタッフの技術的レベルアップ、牧場全体の作業の効率化、生産性の改善、向上を目指すというところが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">短大卒以上</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">乳牛の飼育またはそれに肉連のある実務経験 3年以上</div> 25才以上 飼料作物の知識があまりか望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 11月 11日

243-86-003

調査者氏名

奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) ANIMAL PRODUCTION (日本語) 141 家畜飼育(豚鶏)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	61年12月	
(1) 配属先 MINISTRY OF AGRICULTURE					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF ANIMAL HEALTH AND INDUSTRY (日本語): 農業者 家畜衛生産業局					
② 隊員勤務先名称: KATETE DAIRY FARM 日本語名称(カテテ種畜農場) 所在地: P.O. BOX 30338 LILONGWE 3 主要都市(リロンゲ)から 8 キロ					
③ 事業規模及び内容: 牛豚鶏の市場への供給及び一般農家への家畜供給 病害虫予防の指導を行っている。従業員 78名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟 農場 飼料倉庫がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: PROFESSIONAL OFFICER 又は CHIEF TECHNICAL OFFICER					
② 技術の範囲: 家畜飼育技術一般 特に豚鶏の飼料調達及び飼養管理技術が必要					
③ 業務の形態: ① 現地で調達できる材料を用いて低コスト飼料を開発し、現場での指導を行う。② 現在の養豚養鶏システムを見直し、効率の良い方法を指導する。③ 現地人スタッフへの飼料調整及び飼養管理の指導育成に努める。					
④ 飼料及び カウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地人スタッフ (SENIOR TECHNICAL OFFICER) 6名 1名、35才 同内のフツカ農薬大学出身					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: カタ人 1名 (1986年5月まで在任)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地人農場マネージャーに対し、低コスト飼料の開発や効率的な飼養システムに関する助言を行うと共に現地人スタッフへの指導が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学卒以上(畜産科) ② 養豚養鶏の経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名

273-86-106

飯塚 馬俊介

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タニヤ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年12月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業畜産開発省					
(2) 隊員勤務先名称: NARCO(National Ranching Company LTD) 日本語名称(国営牧場公社) 所在地: Dedoma H Congwa 主要都市(Dedoma市)から 80キロ					
(3) 事業規模及び内容: NARCOは国内に15の牧場を持ち国内への肉の供給のみならず輸出を目的として始められた。その中の1つである Kongwa 牧場は面積4万人、現在の肉牛保有数1万2千頭、豚7百頭とNARCOの中で最も大きい方ではないが設備等は最も整備されている。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: 牧場マネージャーのアドバイザー					
(2) 技術の範囲: 草地改良および肉牛の飼養技術指導。					
(3) 業務の形態: 1. 野草地(休耕地)にマメ科牧草を導入し牧草の栄養価ある、土壌改善し、家畜生産性を向上させる。導入品種 Stylo, Siratro 2. 乾期の粗飼料確保の為 Leucaena を導入する。 3. 現在飼養されている品種は Boran が中心であるが、その他 Brahman, Hereford, Angus, charolais 種も数十頭いるので肉牛の品種改良も行なう。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 畜産専門学校卒 30才					
(5) 現地で利用できる機材: プルダ(25), トラクター(60HP)2台, ディスクプラウ, ディスクロー, ランドローバ2台...					
(6) 第3国人等の配置状況: なし					
(7) 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Kongwa Ranch は1950年頃(伴以植民地時代)にできたものであり、当所は国内のみならずアラブ、マダガスカル等にも肉を輸出していたが近年放牧地が野草化し生産性が落ちてきているので再び草地改良が必要となり始めた。しかし、現地スタッフの知識、技術不足があり、これを補う為隊員要請が出された。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 大学卒(畜産学専攻) 2. 実務経験1年以上 3. 普通運転免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

108

記入 昭和 62 年 3 月 4 日

調査者氏名

駒井一雄

273-P6-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
273 タンザニア	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY (日本語) 141 家畜飼育	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月	
(1) 配属先 PRIME MINISTER'S OFFICE					
(1) 配属先名称(現地公用語): SHIRIKA LA ELIMU KIBAHA. (日本語): キバハ教育センター					
(2) 隊員勤務先名称: SHAMBA LA N'GOMBE WA MAZIWA 日本語名称(キバハ酪農場)					
所在地: P.O.Box 30054 KIBAHA, PWANI 主要都市(ドドマ)から 40キロ					
(3) 事業規模及び内容: 乳牛500頭 放牧地1500ha。こぼ搾乳し、地域住民に牛乳も供給している。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 搾乳場は2ヶ所あり、機械搾りと手搾りを行っている。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: アドバイザーとして、主に牧草管理、人工受精、家畜の健康管理が行なう。					
(2) 技術の範囲: マメ科牧草の採種、できれば農業機械のメンテナンスまで。現地スタッフには、 * 欧州で牧草について学んだ人もいるが応用がきかぬため、乾期の粗飼料を確保できない。従って					
(3) 業務の形態: 各職種に現地人スタッフを指導していく。 * 年間を通じた平均的な搾乳量が確保されていないのが現状である。これを確保するためには、適切な牧草を選り、草地改良を行なう必要がある。又、さらなる牧草については、周辺の酪農家と情報交換をしたり、技術指導を行なう。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 普通学校、専門学校卒業程度 27~35才。					
(5) 現地で利用できる機材: トラクター(VALMET 604, 20HP) 1台、ハロ-1台、フウ1台、ハイベーター-1台 テラー-1台、人工受精器一式、精液採取器一式。					
(6) 第3国人等の配置状況: 無し。					
(7) 使用する言語: スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 牧草に関する技術者がいないこと、農業機械の修理知識が乏しいため、現地スタッフを指導する。また、農場の運営を良くしていく。上記(2)②に記載した業務を行なうために隊員の要請が出された。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること): 牧草に関する実務経験 2年以上 トラクターのメンテナンスの知識を持っていると尚良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 10 日

調査者氏名 中 條 信 介
松 山 博 文

32286103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタ・リカ	(現地公用語) CRIA DE GANADOS	新規	(男) / 人	63年 1 月	
	(日本語) 141 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA
(日本語): 農牧省

② 隊員勤務先名称: Estacion Experimental Los Diamante 日本語名称(ロス・ディアマンテ実験農場)
所在地: リモーン県 グアピレス 主要都市(首都サンホセから 60 キロ)

③ 事業規模及び内容: 各種農業実験を行なっている。規模は相当大きく、トップクラスの実験場である。
特に畜産においては品種改良、草地改良、乳量増加等のプロジェクトを行なっている。
家畜頭数 500頭前後(肉牛、肉乳兼用)、草地面積 100 ha

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般的農場施設

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農場内での地位は場長の次ぐらいと相当高い

② 技術の範囲: 牛に関する人工授精と飼育に関する一般的技術
実際に人工授精ができる事。

③ 業務の形態: 当実験農場内で人工授精プロジェクトチーム(3名)のメンバーとして、ホルスタイン、ブラーマン、ロモ、フリオージョ、ブラウンスイスなどの乳肉兼用牛に対し品種改良を目的とした人工授精を行なう。又将来的には同辺農家への人工授精の普及も望まれる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: プロジェクトチームのメンバー(3名)は全員 学士以上。

⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精器具一式

⑥ 第3国人等の配置状況: ブラジル人、ドイツ人、アメリカ人、コロンビア人

⑦ 使用する言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人工授精による品種改良もさることながら、広く人工授精という概念の普及、又人工授精に関する資料の作成という点で隊員に寄せられている期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学畜産科か獣医科卒

② 人工授精師免許取得者

3. 経験3年以上が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 16 日

調査者氏名 山下 勇治

(41386101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) (Project Manager) (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): FISIKA DEVELOPMENT AUTHORITY					
(日本語): フィシカ開発公社(エロベサ)					
② 隊員勤務先名称: _____ 日本語名称()					
所在地: フィニシュハーフェン(エロベサ) 主要都市(ラエ)から _____ キロ					
③ 事業規模及び内容: エロベサの内、北部、島嶼部の経済開発と行なう開発公社であり、農林水産業開発、建設、運輸などの部門と地域開発に寄与する組織による公益団体である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本部はフィニシュハーフェンに在り、他建設部門、電気部門、牧場、輸送艇その他と有する。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Project Manager (畜産部門)					
② 技術の範囲: 家畜飼育(猪、牛) に関する幅広い知識・技術と同時に、プロジェクトと管理のマネジメント能力を要する。(シニア隊員が望ましい)					
③ 業務の形態: エロベサカブワング区ミアルムを中心とした広大な地域開発の一環として、牧畜開発事業があり、農民への指導、集荷、ト殺、加工、販売、会計などの一連の業務を指揮する事が主な業務であり、同時に現地人スタッフの訓練も含まれる。生産物は生肉のみではなく、シカーキーと新鮮に加工されたトシ、この分野での計画立案、事業推進、拡大と重要な業務とされる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツ人、カナダ人等ボランティア多数が他部門に活動中。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
英語での交替能力、大学(畜産)、経験3年以上、27才以上 シニア隊員が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 20 日

調査者氏名

奈良輪陸美

243-86-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) POULTRY	新規	(男) 人	62年12月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE					
(日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: BWEMBA POULTRY CENTER 日本語名称(ブエンバ農場)					
所在地: リロンゲ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国民に低廉で良質の蛋白質を供給することを目的に、育成舎9棟で72000羽収容可、毎日8,000羽入(年20回)の餌付け育成を行う。鶏種; ブラックオーストラローフとトカイ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 輸送用トラック, 動力噴霧器, プラスチック・コンテナ, 餌用倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECHNICAL OFFICER (農場長に相当地位)					
② 技術の範囲: 養鶏一般					
③ 業務の形態: 雛の入雛(餌付け), 育成舎育成, ワクチネーション, 出荷を通じて助言を与える。具体的には、日常業務の中で温度、湿度、換気に気をつかいながら、羽数に合った給餌、給水器を用意し、雛のバラツキを防ぐ等である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校卒業で30~40才, 実務経験も7~10年のTECHNICAL ASSISTANTがいるが、専門的知識に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 隣接する農場に家畜飼育の隊員					
⑦ 使用する言語: 英語, チェワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 将来的に孵卵機を設置予定であり、前部の拠点のシロンギにおいては隊員作成の孵卵機が活躍中であるため、2代目の養鶏隊員として、孵化場建設を推進するため不可欠な存在となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 実務経験3年以上 2. 最低限の電気・動力に関する知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 47 年 3 月 16 日

調査者氏名 武下 煥治

(41386102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNGT	(現地公用語) Poultry	新規	(男) 1 人	47年12月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of East New Britain					
(日本語): 東ニューブリテン					
② 隊員勤務先名称: Division of Primary Industry 日本語名称(第一次産業局)					
所在地: トラバリス 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
東ニューブリテン政府第一次産業局畜産部					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Poultry Extensionist Officer					
② 技術の範囲:					
養鶏一般					
③ 業務の形態:					
州内各地の養鶏プロジェクトの推進発展の為、計画と立案したり、Text と作成したり、また実際は現場を巡回し、適切な指導と農家に対する行なり、又、スタッフの指導も重要な務めとす。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
農業カレッジ卒 又は 農家					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, コフィン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農学部(畜産科)又は経験3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00186013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Bee-keeping (日本語) 養蜂	新規 変更	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Khulna 日本語名称(BRDB クルナ郡事務所) 所在地: Khulna, Khulna 主要都市(フルナ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 養蜂に関しては、野生蜜蜂の利用が主で、積極的養蜂はこれからである。中央協同組合を柱としてその傘下の組合で、組合員に養蜂を教える普及することとなる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所所長と同格。					
② 技術の範囲: 野生蜂の利用、養蜂のノウハウ、基礎的技術の指導。					
③ 業務の形態: 協同組合の組合員に対して農村での現金収入の道の一つである養蜂を教え、その普及活動を行なう。 UCCAでの週1回のトレーニングと、デモンストレーションとしての養蜂を数ヶ所に行き、養蜂をやっている村を巡回指導してまわす。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大卒だが、事務の仕事中心で養蜂に関しては技術は無い。対象組合員は、野生蜂の蜜の採集は何か養蜂は経験。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に何も無い。木で巣箱が作れる程度。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野生蜂の蜜採集は広くおこなわれているが、職業として蜂を飼っているのは無い。現金収入の道として養蜂の普及が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂経験1年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 4月 7日

調査者氏名 伊藤 知文
八林 明子

03186013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Bee Culture (日本語) 養蜂 144	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Federal Land Consolidation & Rehabilitation Authority
(日本語): 連邦土地統合再生公団 (Felcra)
- ② 隊員勤務先名称: Felcra Sungai Ara 日本語名称 (Felcra スンガイアラ)
所在地: Sungai Ara Kuala Lumpur, Johor 主要都市 (Kuala Lumpur) から 80 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 日本: 1970-の農園を中心に 12 300 世帯が入植している。養蜂
は 10 入植者で実施している
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 養蜂箱は 40 箱

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 養蜂指導員
- ② 技術の範囲: 一般的に養蜂群の管理 箱の飼育と採蜜の方法で与える質
量管理を学ぶ
- ③ 業務の形態: 任地は Sungai Ara を基点に 合同指導員としての業務があるが
実質的には離れ、着任後 Ara の状況と勘案し 日本でのスキームを
あわせて応用指導することになる。現在 農科大学で研究の管理と採蜜の
習得しているが 一般養蜂は 観察家の状況を見て 標榜している現状。
一般的に 養蜂は 観察家の状況を見て 標榜している現状。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 入植者及び Felcra スタッフ
は 相当の経験を持っており 直接には 入植者も対象

- ⑤ 現地で利用できる機材: 巣礎 巣箱 巣框等 一般的に必要なものはある

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

- ⑦ 使用する言語: マレー語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアは 養蜂は 伝統的に行われてきたが 養蜂の
輸入により その付帯効果を生産量の増大と品質の向上を期待している。今後は
日本産の養蜂用具を積極的に利用していき 養蜂の振興と生産量の増大と共に
日本の技術と経験を伝えることを期待している

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学農学部卒業後 養蜂の経験がある者

364-014-100

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 9日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂	新規 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera de Caacupé (日本語名称: カアクペ農牧普及事業所) 所在地: Caacupé カアクペ市 主要都市(アスンシオン)から54キロ					
③ 事業規模及び内容: 獣医師2名 農業技師4名 生活改善2名 秘書等の職員2名 カアクペ市内。 Cordillera 県内の農民に対し 技術普及 管農指導 生活改善の活動を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 独立家屋1棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 養蜂技術全般					
③ 業務の形態: 農家への定期的巡回指導 政府モデル蜂場の管理 良系女王蜂の育成及び配布					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象農民は初心者から20年以上の経験者 カウンターパートは大学生(農学士)であり高齢で経験不足					
⑤ 現地で利用できる機材: 遠心分離器, くん煙器等 養蜂機材一般					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語及びポロニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在, パラグアイでは, 副業としての養蜂ブームがあり, 多くの農家が養蜂に強い興味を持っている。また, 政府も輸出の重要産物としての育成拡大を強く望んでおり, 現在, 2名の隊員が当国で活動中である。当事業所が現在3代目の隊員の活動中を強く継続を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂経験者 (女王人工育成技術) (単車免許)					
※ 事務局記入					

364-515-100 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 20日

調査者氏名

小、塚 泰之

144

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) APICULTURA	新規	(男) 5人	62年 9月	
	(日本語) 144 養蜂	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Servicios de Extensión
(日本語): Agrícola Ganaderia 農牧省/農牧普及局
- ② 隊員勤務先名称: Laboratorio de Apicultura 日本語名称(養蜂研究室)
所在地: San Lorenzo 市内 主要都市(アスンシオン)から 12 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 同研究所は国立アスンシオン大学農学部の敷地内にあるが、研究室として学生を取つては、機能の殆どは農牧普及局に所属する。大学の研究所を中心に講習会、化学分析等が主要な活動である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい) 研究棟棟、各種実験器具、機械、養蜂器具各種、ラントローバー1台。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 養蜂技術者
- ② 技術の範囲: 養蜂家としてのトータルな技術知識及び化学分析、植物園芸の基礎知識及び技術
- ③ 業務の形態: 1. 研究室における化学分析
2. " " 養蜂講習会
3. 地元における普及活動及び調査
が主要な業務とされているが、地元に外出機会が少なく、実験機器の保守、管理、正しい操作、利用の指導が更に必要とされている。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究室職員5名 全員大学卒であるが、レベルは低い。実験機器の取り扱いに経験不足。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 真空凍結乾燥機、分光光度計、ゲントメーター、ノンレコーダー、メラー、PHメーター、顕微鏡各種、ガラス器具各種、水溫器、人工授精器具、写真用暗室及び用具一式、自記温度計、電子自記温度計、各種養蜂器具及び各種備品等。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: スパイン語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農牧省あげての養蜂普及、宣伝には目も見おりのとおり、その中核的役割を果している。日本での研修済要員、専門隊派遣、協力隊員が2代目、機械搬入と研究所におけるスタッフの養蜂技術は段々と長着してきたが、実際の養蜂家である地方の農民への技術指導はこれからである。換金作物および外貨獲得農産品としてかなり期待しており、増産に向けたかなりの展望をもつて、広範囲な普及が要望されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○(養蜂経験者) (化学分析、植物に明るい事) 電気機器(養蜂機材の)の保守管理が出来ること (電源)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

384-116-144

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

調査者氏名

小 堀 泰 之

144

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Apicultura	新規	(男) 2 人	62 年 9 月	
	(日本語) 144 養 蜂	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配 属 先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/ Servicio de Extensión Agrícola Ganadera
(日本語): 農 牧 省 - 農 牧 普 及 局
- ② 隊員勤務先名称: SEAG de Caazapá 日本語名称 (カアザパ SEAG 事業所)
所在地: Caazapá 県 Caazapá 市内 主要都市 (ビジャカ) から 60 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事業所で県下に5ヶ所の地方事業所を統轄。職員8名 (所長、農業技師4名、事務管理2名、生活改善1名) の構成。農業普及・指導、生活改善の中心に地域農民の生活向上を目的して活動している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務棟 (2部屋)
現在新事務所建築中 61年度末に完成予定

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 農業技師
- ② 技術の範囲: 養蜂技術全般
- ③ 業務の形態:
 - 周辺農家の定期巡回指導
 - 農業高校にて実習指導
 - 良系女王蜂の育成及び配布

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象農民は初心者から経験者までさまざま。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 現地に専門指導員がいないので何も無いが、隊員が着任後、現地調達が可能

⑥ 第3国人等の配置状況: 地方に5~6ヶ所にアメリカンエスコがある (殆ど女性)

⑦ 使用する言語:

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ホンジュラスは副業としての養蜂ブームがあり、多くの農家が養蜂に強い興味を持っている。又、政府も輸出の重要産物としての育成拡大を強く望んでおり、現在2名の養蜂隊員が活動中である。養蜂の普及・増産の機会を捉えることが当面の課題であるが、当地域にも隊員も中心として一つの産物づくりには大きな期待がかけられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

養蜂経験者 (女工人工養成技術) (単車免許)

No. 17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

8017

144

記入 昭和 60年 2月 1日

調査者氏名 小坂 泰之



144 養蜂

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) Apicultura	新規	(男) 1人	61年1月	
	(日本語) 144 養蜂	交替	(女) 人		
パラグアイ			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Universidad Catolica
(日本語): カトリック大学

② 隊員勤務先名称: Facultad de Ciencia y Letras, Carrera de 日本語名称(文理学部農学科)
所在地: コロネル・オビド市 Ciencia Agrarias 主要都市(アスンシオン)から 132 キロ

③ 事業規模及び内容: 同大学文理学部がセリカ市にあり、2年前に農業科と教育科がコロネル・オビド市に開設された。農学系は作物、畜産、獣医、農牧普及の4つの専門課程の開設を予定しており、現在1年生20名、2年生2名が在学している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室内及び校舎に教養課程の授業が実施されているが、専門課程の施設については、附属農場舎の青写真を添付する。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師(大半者は ingeniero と呼ばれ教師として扱われる)

② 技術の範囲: 教室での指導より、むしろ実践を通じて生徒指導や地域農民に対する普及サービスの活動が望まれているので、養蜂に関する全般的な知識と応用能力が必要

③ 業務の形態: 本学は研究より実践活動を重視しており、地域農民に対する普及・サービス活動の出来る学生の育成を目指している。従って生徒指導のみならず、生徒と共に地域農民に対する普及・啓発活動を展開することから、主要な業務の一つとなる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は高卒者、カウンターパートは決っていない

⑤ 現地で利用できる機材: 現在本学には養蜂に関する機材は何もない。農牧者普及局では、養蜂の普及に力を入れており、各種小道具の斡旋業務も実施している。必要な資機材は当地で調達可能である

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本学は国立アスンシオン大学と共に、当国の最高学府を形成しているが、理科学部の方では、就中農学系はこれからという段階である。国立大学には、日本の援助で養蜂研究室が開設され、協力隊員も活躍していることから、これが刺激となり、今次の要請となった。現金収入の道として、養蜂を始めたいと希望する農民が増えているが、普及局もこれに要望に応えられない実情にある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学農学部農学科卒業 単車運転免許 (語学力)
実務経験 2年以上; 修工の場合は、修工在学期間中に実務経験とみなす。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 3日

調査者氏名 青藤 聡




146-80-102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria A.R. シリア・アラブ共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 (145)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月 (6ヶ月隊)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform.					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle. (日本語): 農業農地改革省酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of Station 日本語名称(同官牧場動物衛生課) 所在地: Deraa だら 主要都市(ダマスカス)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場で、1960年設立。現在、乳用及び肉用牛約1500頭(フリージアン種、乳用約600頭)を飼養。成乳牛はフリーストール形式で、ミルクパーラ-2基で搾乳し、草地面積430ha。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 獣医部門に関する限り、必要最低限の設備・器具を有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師					
② 技術の範囲: 乳牛・肉牛の一般診療、人工授精、早期妊娠診断、各種ワクチネーション、予後判定、剖検					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し、シリア人スタッフと共に各種疾病の診断、治療及び予防を行なう。また、一般飼養管理、搾乳業務及び「フーティング」等に肉づいても獣医部門との関連から、保健部門さらには、場長(インシヤ)と肉産点を示唆することが必要になることがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師は大学(5年)、獣医助手は短大卒(3年)、獣医師は1~3年の経験で、専門知識は乏しく診断技術レベルは低い、しかしながら					
⑤ 現地で利用できる機材: 獣医助手のレベルは、15年の臨床経験とJOCV研修による知識・技術レベルは高い。治療・診断に関する器具は、最低限のものを利用可能。医薬品は常に不足がある。外科・内科・剖検及びLaboに関する器具は、過去の経験により導入されたものが使用可能なものがある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し (は少ない)					
⑦ 使用する言語: 牧場ではアラビア語、酪農公団会議等は英語も使われる					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリア獣医師の技術的レベルアップは、53年の保健衛生改革、先任隊員による材料の操作管理が必要である。しかしながら、牧場側としては、単なる獣医師としての労働力、及び日本からの材料の補充を求めている。その中で、シリア人スタッフの啓蒙・啓蒙が必要となっており、前任青藤隊員(6ヶ月次隊)と3ヶ月の引継ぎ期間が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (簡)					
○獣医師免許取得者		○乳牛の臨床経験3年以上			
○直腸膣法による人工授精		○妊娠鑑定			
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 11日


調査者氏名 大音先生 

146-816-103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Veterinarian	新規	(男) 1人	63年4月 (62/Ⅲ次隊)	
	(日本語) 獣医師 (145)	<input checked="" type="checkbox"/> 交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Agrarian Reform General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Deir Ez-Zor Cattle Station 日本語名称 (デリゾール牧場) 所在地: Deir Ez-Zor (デリゾール) 主要都市 (ダマスカス) から 450 キロ					
③ 事業規模及び内容: 約1000頭のホルスタイン フリージアン (成乳牛約450頭、哺乳子牛約100頭、種牡牛5頭、その他育成牛、肉用雄牛等) を飼養している国営牧場。牧場職員は約70名。牛乳の生産を第一の目的とした牧場である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 獣医師関係; 獣医事務所、検査室、薬品庫、冷蔵庫等。 [写真別添] 牛舎関係; 搾乳牛舎4棟 (400頭搾乳可)、分娩牛舎 (分娩房23)、乾乳牛舎、哺乳牛舎 (120頭収容可)、種牡牛舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: シリア獣医師と同格。牧場内では場長に次ぐ地位である。					
② 技術の範囲: 人工授精、繁殖障害治療、妊娠鑑定、一般疾病治療など、牛の臨床全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: シリア獣医師2名と共に牧場で飼養している牛の診療業務にあたる。通常の勤務時間は午前8時から午後2時まで、人工授精、繁殖障害治療、妊娠鑑定等、繁殖関係の診療が中心になる。但し急性疾患の治療や難産介助などは勤務時間に関係なく行なう。また午後6時から8時まで人工授精業務のみ行なっているが、これは3名の獣医師 (シリア2名、JOCF隊員1名) が毎日交代で行なっている。アシスタント獣医師 (1名)、アシスタント農業技師 (1名)、Worker (3名) が獣医師の仕事に補佐してくれるので、かなり能率よく仕事ができる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリア獣医師2名はシリアの獣医科大学 (5年制) を卒業し、当牧場に7~9年勤務している。牛の診療に関する知識、技術レベルはかなり高い。年齢、30代後半。					
⑤ 現地で利用できる機材: 牧場所有機材; 精液スロー保管タンク、人工授精器、注射器 JOCF所有機材; 顕微鏡、ハマトリット遠心機、赤(白)血球計算用ピペット、血球計算板、カウンター、ヘモグラムカウンター、切胎器、子宮洗浄器、外科手術器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。JOCF隊員以外の外国人スタッフがはいる可能性はない。					
⑦ 使用する言語: 日常生活、業務上はアラビア語。年2回の酪農公団会議は英語 (漢文レポート提出)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリア国内に8ヶ所の国営牧場があり、各牧場では数百頭から1000頭以上の牛が飼養されている。現在5ヶ所の牧場にJOCF隊員 (獣医師、家畜飼育農業機械) が派遣されており、獣医師隊員には牛の診療に関する高度の知識と技術が要求される。技術移転はもちろんのこと、シリア人スタッフと共に牧場の生産性を高めることが期待されている。 6/Ⅲ次隊 大音隊員との3ヶ月間の引継ぎ期間が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> (獣医師免許)、 <input checked="" type="checkbox"/> (通腸腫埃による人工授精が確実にできる)、 <input checked="" type="checkbox"/> (業務経験 (牛の臨床経験) 3年以上)、協調性のある人、 <input checked="" type="checkbox"/> 自動二輪免許、 <input checked="" type="checkbox"/> (妊娠鑑定)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 13 日

調査者氏名 嵩秀彦 

146-86-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリアアラブ 共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 (145)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年4月 (63/皿次隊)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agration Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(国営牧場家畜衛生課) 所在地: Jurine Station for Cows 主要都市(アレッポ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 1976年に設立。総頭数800頭(うち搾乳牛350頭)のホルスタイン・フリージアン種乳牛を飼養。従業員数50人前後。牛乳の生産を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最少限の設備は有しているもの、老朽化している。新牛舎(肥育牛用)を建設中。(写真別添)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師					
② 技術の範囲: 人工授精, 繁殖障害治療, 妊娠鑑定, 一般診療等, 牛の臨床全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し, シリアスタッフと共に牧場運営に協力。獣医セクション(シリア獣医師, 獣医助手, ワーカー等)において仔牛の育成管理, 繁殖障害治療, 搾乳衛生の改善, 伝染病予防等の家畜衛生管理のため勤務する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(大学, 臨床経験4年)と獣医助手(短大卒, 臨床経験10年)。両者とも30才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: 治療・診断に関する器具は, 最低限のものが利用可能。医薬品は常に不足がち。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語 (年2回の酪農公団会議は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 牛の診療に関する高度の知識と技術が要求され, シリアスタッフと共に牧場の生産性を高めることが期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 獣医師免許 <input checked="" type="checkbox"/> 直腸膣法による人工授精が破案に行えること <input checked="" type="checkbox"/> 妊娠鑑定2ヶ月以内が破案にできる <input checked="" type="checkbox"/> 牛の臨床経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 12 日

28386031

155 獣 医 師

調査者氏名 北田 律代



受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名数
チーセア	(現地公用語) Veterinary Officer 145 獣 医 師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不明) 1人	62年12月	

(1) 配属先

(1) 配属先名称(現地公用語) Dept. of Veterinary and Tacthe Central Services
(日本語): 獣医 衛生 研究所 局

(2) 隊員勤務先名称: Regional Diagnostic Laboratory 日本語名称(自治州畜産保健所)
所在地: マニラ 主要都市(マニラ)から 135キロ

(3) 事業規模及び内容: 中央畜産研究所(CVRI)をトップとし、各州に畜産保健所を配属している。チーセア内には4つの州がある。そのうち2つの州に2つの病性検査所が設けられている。検査室のスタッフは現在15名。

(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 病性検査(染色細菌検査、血清学検査)

(2) 隊員の業務内容: 病性検査(解剖、解剖器具) 細菌検査(一般培養) 病性検査(血清学)

(1) 隊員の業務上の地位: 畜産保健所長 (officer in charge)

(2) 技術の範囲: 一般検査 細菌検査 (病性検査) 血清学検査

(3) 業務の形態: 検査室に、病性検査の検体(豚、牛、羊、馬、鶏)の病性検査を行う。普通検体は District Veterinary Office を通じて病性検査室に直接 Farm の Owner から送られることもある。その他、病性検査の調査と自発的に調査し、フィリピンで traditional farm に行くとある。

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 30代~50代まであり、Lab Assistant 21名(畜産検査補助員)が業務に携わっている。

(5) 現地で利用できる機材: 顕微鏡(1台) 顕微鏡のレンズ表(畜産検査) 一般培養(細菌検査用) 解剖器具 1台 10日以内には機材導入可能

(6) 第3国人等の配置状況: 他に JOCV 隊員 (現在臨床検査技師、文書管理技師) 1名

(7) 使用する言語: 英語

(3) 受人希望の背景と受入国の期待: 獣医局の Research Section Center の Luciana C.V.R.I. はこの国では R.V.L. の中心であり、この分野に力を入れている。人材不足で検査に力を入れている。この 1983年 JOCV を通じて畜産と病性検査の分野に向上を全面的に求めている。その JOCV 隊員は、この分野の中心とされる post. である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について印で囲むこと): 獣医師の資格を持つ 特に臨床、病性検査の経験がある人。社会経験が有利(管理能力、交渉能力もあれば良い)。英語が必須とされる。(日本語も必要とされる。)

(5) 隊員の資格・条件(絶対条件について印で囲むこと): 155

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和62年3月10日

調査者氏名 利倉正実

松山博文

32286104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) VETERINARIA	新規	(男) 1人	63年1月	
	(日本語) 145 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE FOMENTO COOPERATIVO					
(日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: Coopebrisas, R.L. 日本語名称(ブリサ協同組合)					
所在地: アラウエー県, サンタ・ロサ 主要都市(首都サンホセから67キロ)					
③ 事業規模及び内容: 約300軒の組合員をかかえ、購買(農用資材、肥料、飼料、食品、日用雑貨)事業、水道事業、教育指導事業等の業務を展開している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 組合事務所及び店舗					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産医療に関する組合の技術指導員					
② 技術の範囲: 大家畜専攻(特に牛)で獣医の免許があれば問題はない。この地方の牛はホルスタイン80%、ジャージー15%、その他5%である。					
③ 業務の形態: 平均10頭前後の牛を保有している農家をカウンターパート(2名現在人工授精師として育成中)と伴に巡回しながら、病気の治療、予防接種、衛生管理の改善を行なう。又カウンターパートに獣医に関する技術と移転する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名、20才前後、高校卒、現在人工授精師免許取得中。地域住民はほぼ全員読み書きができる					
⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精機一式。獣医に必要な薬品やワクチンはないが現地調達が可能。治療用の器具は日本から持ってきた方がよい					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この地域ではかつて農牧省、大学、国際機関による単発の獣医学に関する技術指導はあったが効果はほとんど表われていない。しにかつて牛が病気になれば経済的な理由から、成り行きにまかせているのが実情である。そこで、隊員による技術指導に非常に強い期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 獣医師免許(大家畜、乳牛)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名

飯塚馬俊介

273-86-108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タニサニ	(現地公用語) Forage Crops (日本語) 飼料作物	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年12月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業者開発省					
(2) 隊員勤務先名称: Langwira Pastures Seed Production Farm 日本語名称 (マシラ牧草種子生産農場) 所在地: Mbeya州 Mbeya郡 Ilongo 主要都市 (Mbeya) から 50 キロ					
(3) 事業規模及び内容: 総面積270haで現在は約1haで Desmodium intortum, Desmodium uncinatum, Stylosanthes guianensis の種子採種を行っている。87年度から5年計画で50haの小規模灌漑施設を建設し7種のマシラ牧草と4種の					
(4) 設備概要 (写真添付が望ましい): 牧草の種子生産を行う。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: 農場マネージャーのアシスタント					
(2) 技術の範囲: 暖地型牧草の種子採種および種子貯蔵					
(3) 業務の形態: D. intortum, D. uncinatum, Stylo, Siratro, Centra, Leucena, Pueru および Rhodes grass, Ruzi grass, Guinea grass, Napier grass 等の生産および貯蔵。又上記の牧草種子の発芽試験等を行ない品質の高い種子を酪農家に販売し技術指導も行う。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 畜産専門学校卒 31才 実務経験6年					
(5) 現地で利用できる機材: トラクター (フォード6610), ローターモーター, ディスクプラウ, ディスクハロー, 鎮圧ローラー, 日産パトロール					
(6) 第3国人等の配置状況: なし					
(7) 使用する言語: スワヒリ語					
(8) 受入希望の背景と受入国の期待: 84年度世銀ローンにより農業機械が購入されプロジェクトが開始されたがスタッフの知識、経験不足によりプロジェクトがストップした。本年度から農場スタッフが入れ替わるとWFPからの予算が組まれ品質の高い種子生産が本省より求められている為協力隊員の要請がなされた。					
(9) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記すること): 1. 大学卒 (畜産学および草地学専攻) 2. 実務経験1年以上 3. 普通運転免許					
※ 事務局記入					